

財務会計システム

勘定奉行V ERP

機能アップガイド

本支店会計オプション

< Ver.2.50 / Ver.2.15 / Ver.2.13 >

目次

条件設定の項目から「事業区分」が削除されました。	2
--------------------------	---

● **条件設定の項目から「事業区分」が削除されました。**

条件設定の項目から「事業区分」が削除されました。

消費税関連での絞り込みは、「税率」「税区分」の条件を指定します。

財務会計システム

勘定奉行V ERP

機能アップガイド

本支店会計オプション

< Ver.2.10 / Ver.2.06 >

目次

画面での内容確認を省略し、条件をもとに抽出された付替元仕訳すべてを、一括で本支店仕訳（付替先仕訳）を作成できるようになりました。

2

- **画面での内容確認を省略し、条件をもとに抽出された付替元仕訳すべてを、一括で本支店仕訳（付替先仕訳）を作成できるようになりました。**

[本支店仕訳処理]-[本支店仕訳作成処理]メニューで、今までは、必ず、画面で付替先仕訳を作成する内容を確認する作業が必要でした。

ただ、いつも画面表示して付替元すべてを全選択して付替先仕訳を作成している場合は、今後、画面での確認を省略して一括で作成できるようになりました。

これにより、例えば、就業時間の終わりに〔実行〕ボタンをクリックすれば、次の朝に仕訳作成後の確認ができる、という業務を実現できます。

※具体的な操作方法は、操作説明の「条件をもとに抽出された付替元仕訳すべてを、一括で本支店仕訳（付替先仕訳）を作成する」をご確認ください。

勘定奉行 **VERP**

機能アップガイド

本支店会計オプション

< Ver.2.03 ~ 1.23 >



目次

「セグメント情報等の開示に関する会計基準（企業会計基準第17号）」に伴う支援機能を追加しました。	2
監査用のアカウント（読み取り専用アカウント）を追加しました。	2

注 意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

- 「セグメント情報等の開示に関する会計基準（企業会計基準第17号）」に伴う支援機能を追加しました。

セグメントの情報を事業年度ごとに管理することで、事業年度にあったセグメント情報で本支店間の仕訳を作成できるようになりました。

- 監査用のアカウント（読み取り専用アカウント）を追加しました。

監査アカウント「AcGuest」または「RcGuest」は、「読み取り専用」の権限が初期で設定されており、メニュー権限を個々に設定しなくても、以下の制限された動作をシステム側で保証します。

- ・ データを更新するだけのメニューは、起動自体が制限されます。
- ・ データの閲覧と更新をするメニューは、閲覧だけに制限された状態で自動的に起動します。

なお、この「読み取り専用」の権限は、他のアカウントにも設定できます。

勘定奉行 **VERP**

機能アップガイド

本支店会計オプション
＜ Ver.1.21 ＞



目次

勘定奉行（Ver.1.21）に対応	2
汎用データレイアウト集をExcelファイルでの提供に変更	2
出力帳票一覧をCD-ROM内に追加	2

注 意

機能アップによって新しく追加されたメニューが画面に表示されない場合は、[権限管理]メニューで利用者ごとにメニュー権限を設定してください。

● 勘定奉行（Ver. 1. 21）に対応

勘定奉行（Ver. 1. 21）に対応しました。

● 汎用データレイアウト集をExcelファイルでの提供に変更

今まで汎用データレイアウト集はPDFファイルで提供していました。

今回より、Excelファイルで提供するようになります。

社内用に加工される際などに、ご利用ください。

● 出力帳票一覧をCD-ROM内に追加

今回より、CD-ROM内に「出力帳票一覧」を追加しています。

製品から出力される帳票イメージを、コンピュータ上で確認できるようになります。

CD-ROM内の[出力帳票一覧]フォルダを開き、その中の「出力帳票一覧.html」をダブルクリックして確認します。